



日本技術士会神奈川県支部講演会（第148回CPD講座）

建設業界におけるDXの展望

神奈川県内の高速道路工事と鉄道工事の事例

神奈川県内で現在進行中の高速道路工事と鉄道工事を事例として建設工事における最新技術について展望します。

講演1では、新東名高速道路新設工事を題材に、受発注者が協調して、i-Constructionを進め、3次元データによる現場の可視化、ICT建機の施工、3次元測量などによる現場管理の効率化・高度化への取り組みについて解説します。

講演2では、鉄道工事を題材に、施工計画から施工管理、将来は維持管理に向けての全ステップでBIM/CIMを活用し、生産性を大幅に向上させた事例、さらにBIMモデルをもとにしたデジタルツインの構築、ICT技術を連携させる最新手法を紹介します。

本講演会は、会場参加者を通常より少なく設定し、同時にWebでも配信します。

講演会場では新型コロナウイルス等、感染症予防に皆様のご協力をお願いします。

日時： 2025年10月24日（金） 13:30～16:50 （受付：13:00～）

会場： 産業貿易センター B1階 B102号室（横浜市中区山下町2） Web中継あり

参加費： 日本技術士会会員（正・準） 2,000円 一般の方 無料

未入会技術士 3,000円 協賛団体 無料（2名/1社まで）

定員： 会場：50名 Web：200名

主催： 日本技術士会神奈川県支部

【プログラム】

開会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

■講演1 13:45～15:05

高速道路新設工事におけるi-Constructionの取り組みについて

講師：藏重 幹夫 氏

新東名高速道路川西工事特定建設JV 作業所長 現場代理人 監理技術者

清水建設株式会社

技術士（建設部門）

■講演2 15:20～16:40

最新技術が切り拓く建設業の未来～BIM活用の先進事例～

講師：佐竹 省胤 氏

相鉄鶴ヶ峰連立地下化建設所 監理技術者

清水建設株式会社

技術士（建設部門）

閉会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

参加お申し込み方法は裏面をご参照ください。

会場案内図



産業貿易センター
横浜市中区山下町2番地
TEL:045-671-7111

<http://www.sanbo-center.co.jp/access.html>
・みなとみらい線日本大通り駅3番または4番出口から徒歩3分
・JR・市営地下鉄関内駅南口から徒歩15分
・横浜駅東口から市営バス(神奈川県庁方面行)で25分、芸術劇場・NHK前下車徒歩2分



■申込方法 (2025年4月から、開催3日前以降はキャンセル不可となりましたので、ご注意願います。)

【会員】日本技術士会HP新CPD行事申込から

<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

【未入会・一般】Googleフォーム (下記URLまたは右のQRコード) から

<https://forms.gle/Ynz1CgQxYPi7vUud8>

(Googleフォームにアクセスできない場合は、下記お問合せ先へ連絡願います)

参加申込に記載いただいた個人情報はCPD講座の運営の範囲で利用いたします。



■申込み締切り：2025年10月19日(日)

■定員： 会場：50名 Web：200名

■参加費支払い方法：「新CPD行事申込」でWeb参加→会費請求時一括支払い、会場参加→会場支払い

その他の方法で申し込んだ方→事前振り込みをお願いします。（後日メールにてご案内します）

■お問合せ先

日本技術士会神奈川県支部 (〒231-0023 横浜市中区山下町1番地 シルクセンター324)

TEL : 045-210-0337 FAX : 045-210-0338 E-mail : kanagawa@engineer.or.jp